

第52回インナーゼミナール大会

研究計画書

ゼミ名	森本ゼミ	チーム名	ゆとりぎみ世代
タイトル	ウーバーイーツ		
テーマ群	e) 産業・企業		
メンバー	山内愛永 古川凜 原田瑠菜 藤田愛加 上田和樹		
研究計画内容	<p>「研究の背景」</p> <p>私たちは、なぜ淡路島にウーバーイーツがないのかを研究することにした。グループに淡路島出身のメンバーがいて、大学生になり一人暮らしをしたときにウーバーイーツの便利さを知り、なぜ淡路島にはウーバーイーツがないのか疑問に思った。</p> <p>そこで、私たちはなぜ淡路島にウーバーイーツがないのか。もし、ウーバーイーツを店舗に導入したら、初期費用・手数料・月額費用・契約金などがどのくらいかかり、どれだけの利益が見込めるのか。を研究することにした。</p> <p>「研究内容」</p> <p>淡路島の現状の解析のため、(1)はじめに淡路島の飲食店の数や立地状況、利用者の数や年齢層、利用者の多い場所など現在の淡路島における飲食店の利用状況について調べる。(2)続いて、淡路島にウーバーイーツを導入するとどれだけの利益が見込めるのか、ウーバーイーツを導入するメリットは大きいのかについて研究する。(3)それらを踏まえ、結果的に淡路島にウーバーイーツを導入することは必要であるかについて考察する。</p> <p>「期待される効果」</p> <p>本研究の期待として、淡路島がウーバーイーツを導入することで、利用者の満足度・飲食店の知名度の向上などが期待される。</p> <p>この研究でウーバーイーツを導入する方がメリットが大きいと分かり、全飲食店が加盟店として登録することで、経済的効果が期待される。</p>		